

令和7年度 第2回災害レジリエンス共創研究会

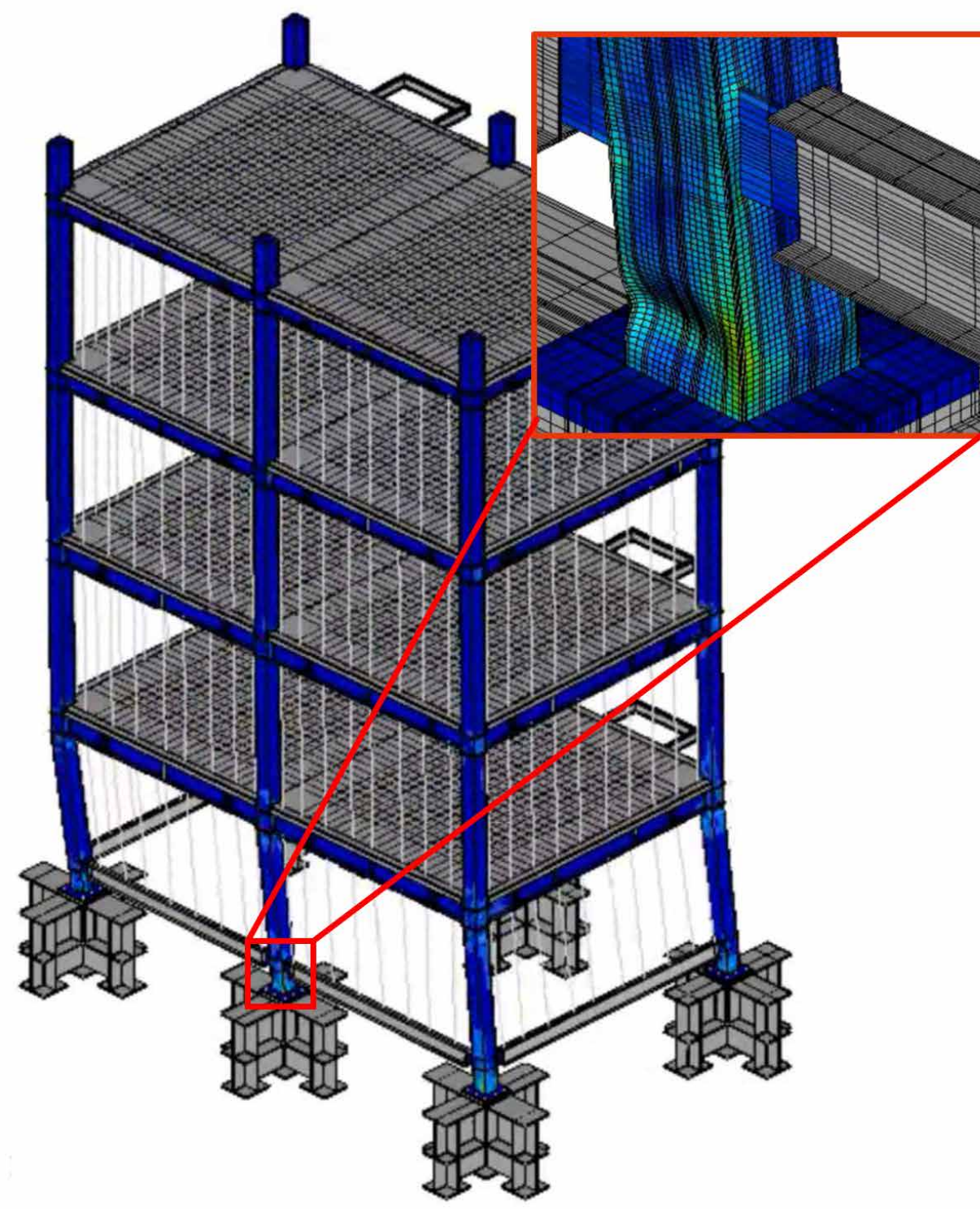
地震災害に負けない 都市と建物を目指して

～震動台実験と数値シミュレーションによる耐災工学的アプローチ～

生きる、を支える科学技術



防災科研



2025.11.27 木 13:00-15:30 ハイブリッド開催 参加無料

防災科研では、将来の大規模地震に備え、社会経済活動を確実に継続できるレジリエントな社会の実現を目指し、世界最大級の実験施設「E-ディフェンス」を活用した研究開発を進めています。本研究会では、建物のダメージ評価技術や数値シミュレーション技術など、未然の被害に備えるための最新の研究動向を紹介します。産学官が連携し、共同研究や技術実装の可能性を探る場として、皆様のご参加をお待ちしています。



国立研究開発法人 防災科学技術研究所

E-ディフェンス



中埜 良昭



田端 憲太郎



藤原 淳



神崎 喜和



山下 拓三



坂 敏秀



河又 洋介

プログラム

13:00-14:30 第1部 講演

司会：田端 憲太郎 都市空間耐災工学研究領域長代理、兵庫耐震工学研究センター 副センター長

① E-ディフェンスを活用した都市の耐災性向上を目指した研究開発

中埜 良昭 都市空間耐災工学研究領域長、兵庫耐震工学研究センター長

② 地震後の意思決定を支援するLED光アラートシステムの開発

藤原 淳 都市空間耐災工学研究領域、兵庫耐震工学研究センター 特別研究員

神崎 喜和 不二サッシ株式会社 技術本部 管理部長

③ 数値震動台の強みと都市空間への展開

山下 拓三 都市空間耐災工学研究領域、兵庫耐震工学研究センター 主任研究員

④ 建築構造分野での数値シミュレーションの活用

坂 敏秀 鹿島建設株式会社 技術研究所 建築解析グループ 上席研究員

⑤ 共用施設としてのE-ディフェンスと公開データベース

河又 洋介 都市空間耐災工学研究領域、兵庫耐震工学研究センター 運営管理室長、主任研究員

14:30-15:30 第2部 パネルディスカッション & 意見交換

モデレーター：中埜 良昭

パネリスト：藤原 淳、神崎 喜和、山下 拓三、坂 敏秀、河又 洋介

研究会終了後、登壇者との意見交換、交流の時間を設けております。

会場

防災科学技術研究所 東京会議室
東京都港区西新橋 2-3-1 マークライト虎ノ門 6F

お問合せ

防災科学技術研究所 災害レジリエンス共創研究会事務局
メールアドレス：info-kyosokenkyu@bosai.go.jp

申込方法

右側のQRコードの申し込みフォームより
お申し込みください。

